

本年4月27日から5月6日までの10連休における山形市の行政サービス対応について

この10連休における山形市の行政サービス対応については、次のとおり予定しています。

1 市内の主な医療機関の診療体制について

市立病院済生館については、4月30日及び5月3日を臨時開院日とします。(ともに診察時間は午前8時30分～午後0時30分、受付時間は午前8時30分～11時30分)

※ただし、救急外来は毎日24時間体制で診察を行います。

問い合わせ先：市立病院済生館 TEL023-625-5555 内2328

その他、市内の主な医療機関の診療日については、山形市ホームページ及び広報やまがた4月15日号へ掲載しています。

問い合わせ先：健康医療部保健総務課 TEL023-616-7260

2 ごみの収集等について

ごみの収集については通常通り行います。

ごみの自己搬入についてなど、その他具体的な内容は山形市ホームページ及び広報やまがた4月15日号へ掲載しています。

し尿収集受付は休みとなります。

問い合わせ先：環境部廃棄物指導課 TEL023-641-1212 内695

3 婚姻届などの受付について

休日における婚姻届、死亡届などの戸籍届の受付は、平常において市役所守衛室で行っておりますが、5月1日(水)に限り、市民課窓口で受付を行います。具体的な内容は山形市ホームページへ掲載しています。

問い合わせ先：市民生活部市民課 TEL023-641-1212 内347

4 保育サービスについて

つばさ保育園において、4月28日から5月6日までの9日間、認可保育所等を利用中で、勤務のため児童を保育できない世帯を対象として一時保育を実施します。

問い合わせ先：こども未来部保育育成課 TEL023-641-1212 内545

5 その他

市役所は原則閉庁となりますが、市の各種施設は通常の土日や祝日と同様の運営となります。

問い合わせ先
総務部行政経営課
TEL023-641-1212 内218

平成31年度 エコ・サマーアクションの実施について

1 目的

地球温暖化の要因のひとつとされる二酸化炭素などの温室効果ガスを削減するためには、一人ひとりの省エネルギーや省資源などの取り組みが不可欠となっている。

このような中、これらの取り組みを市民・事業者へさらに推進するためには、市職員自らが率先した活動を行う必要があることから、エネルギーの使用が増加する夏場に、冷房の適正利用等による「エコ・サマーアクション」を実施し、市有施設の温室効果ガス排出量の削減と職員等の環境に配慮した活動の意識高揚を図る。

2 実施期間

平成31年5月1日（水）から9月30日（月）まで<5か月間>

※5月1日以後は、令和元年に置き換えてお読みください。

3 取組内容

(1) クールビズ

- ① 冷房使用時の事務室・会議室の室内温度を28℃に設定する。
- ② 翌日の冷房効率向上のため、終業時にブラインドやカーテンにより日光を遮閉する。
- ③ 服装

通常の服装から上着、ネクタイを外した節度のあるさわやかな服装を基本とする。

ただし、県内のプロスポーツチームを応援する趣旨から、『モンテディオ山形』の「コンフィットTシャツ」及び「レプリカユニホーム」の着用及び『パストラボ山形ワイヴァンズ』の「ロゴTシャツ」の着用を可とする。

イベントのPR等を目的としたTシャツ等については、別途着用の可否を決定する。

(2) プラスワンアクション 「片面のみ使用コピー用紙の再利用の徹底」

通年の活動に位置付けている「片面のみ使用コピー用紙の再利用」をあらためて徹底する取組みを実施する。

具体的には、各課からの依頼・通知文書や庁内打ち合わせ資料を印刷する場合は、原則、片面のみ使用コピー用紙の裏面を利用することとし、片面のみ使用コピー用紙の「残枚数0」を目標に、各課における積極的な活用を推進する。

4 取組対象

指定管理制度導入施設等を含む山形市の全ての施設と職員

※済生館等の完全実施が困難な施設については、可能な範囲で実施する。

5 通年で実施する主な省エネ・節電等の取り組み内容

- ・ 照明機器の適正管理・利用
- ・ O A機器の適正管理
- ・ エレベーターの使用制限
- ・ ノー残業の推進と、定時退庁の励行
- ・ エコドライブの徹底とノーマイカー通勤の推進【昨年度のプラスワンアクション】
- ・ ごみの減量化とリサイクルの徹底
- ・ 用紙使用量の削減（片面のみ使用コピー用紙の有効利用）【今年度のプラスワンアクション】

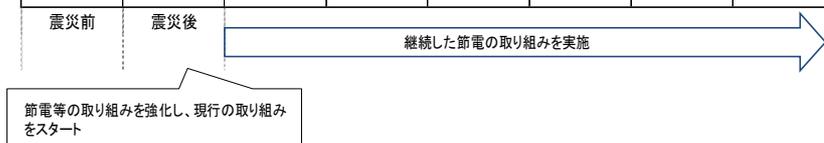
6 市有施設における年間電力使用量の推移

- ◆ 平成29年度の電力使用量（平成22年度比） 10.0%削減（5,390千kWh）
 ※この削減量は、1世帯当たりの年間電力使用量の約1,800世帯分又は、本庁舎電力使用量の約2年分に相当します。



(単位:千kWh)

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成22年度対平成29年度増減
53,754	48,986	49,464	49,580 ※西崎出張所の新設等により増加	48,588	47,755	48,046	48,364	△5,390千kWh (△10.0%)



地球温暖化防止のための
賢い選択



問い合わせ先:環境部 環境課TEL023-641-1212 内679

蔵王連峰夏山開きと蔵王エコーライン開通式

1. 開催日時

平成31年4月26日（金）午前10時30分～午前11時25分

2. 場 所

刈田峠駐車場（宮城県刈田郡七ヶ宿町）

※荒天の場合は刈田レストハウス

3. 式典趣旨

蔵王連峰夏山開きと蔵王エコーライン開通式を同時に行い、夏山登山者の安全と遭難防止、エコーライン通行者の交通安全を祈願する。

4. 式典内容

(1) 開 会

(2) 夏山開き宣言（蔵王町長）

(3) 剣の交換（蔵王の天狗（山形）から蔵王刈田嶺神社宮司（宮城）へ）

(4) 開通宣言・テープカット・くす玉開き

5. 参 加 者

両県知事、両県議会議員、両森林管理署、山形市・上山市・白石市・蔵王町・川崎町・七ヶ宿町各市町長、各市町議会関係者、各市町警察関係者、その他関係団体および各自治体ゆるキャラ等

6. 主 催

宮城県・白石市・川崎町・七ヶ宿町・蔵王町

山形県・山形市・上山市

※式典準備は隔年で担当しています。平成31年度は宮城県側

問い合わせ先
商工観光部観光戦略課
TEL023-641-1212 内426